

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「[C22]プロパティ値の範囲処理仕様」および「[C23]機器オブジェクトクラス別処理仕様」

「[C24]プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「[C24]ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。

ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。

また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INF_C, INF, 状変時アンクス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。

ここで、INF欄は、

- ・状変時アンクスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
- ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
- ・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する□に○を記入してください)